



## 2025年3月期決算および2026年3月期業績予想ならびに配当について

### 1. 当期の業績概要（2024年4月1日～2025年3月31日）

当期の事業環境は、製造業などの民間設備投資の持ち直しの動きが継続し、公共投資も堅調に推移したものの、国際情勢や為替相場の影響などによるエネルギー価格や原材料価格の高止まり、労働者不足などが続く状況にありました。

こうした中、当社グループは、「中期経営計画2024（2021～2024年度）」に基づき、中国地域の基盤強化や都市圏の事業拡大、生産性の向上等の諸施策を進めてまいりました。

この結果、当期の業績は次のとおりとなりました。

売上高は、配電線工事が減少したものの、屋内電気工事や空調管工事などが増加したことにより、前期に比べ増収となりました。

営業利益は、売上高の増加に加え、原価管理の徹底や施工の効率化などにより売上総利益が増加し、前期に比べ増益となりました。

経常利益は、営業利益の増加に加え、前期の為替差損計上の反動などにより、前期に比べ増益となりました。

親会社株主に帰属する当期純利益は、経常利益の増加に加え、持分法適用会社であるC&Cインベストメント株式会社解散に伴う法人税等の減少などにより、前期に比べ増益となりました。

#### (1) 連結業績

(単位：百万円、未満切捨)

区 分	前 期	当 期	増減額	増減率(%)
売 上 高	201,025	221,885	20,860	10.4
営 業 利 益	11,947	21,698	9,751	81.6
経 常 利 益	12,742	23,434	10,691	83.9
親会社株主に帰属する当期純利益	7,937	19,895	11,957	150.6

#### (2) 個別業績

(単位：百万円、未満切捨)

区 分	前 期	当 期	増減額	増減率(%)
売 上 高	157,147	177,827	20,680	13.2
営 業 利 益	9,819	19,176	9,357	95.3
経 常 利 益	11,014	21,523	10,509	95.4
当 期 純 利 益	7,841	19,059	11,218	143.1

## 2. 当期の事業の状況（2024年4月1日～2025年3月31日）

個別の部門別、得意先別の売上高は下表のとおりです。

### (1) 部門別売上高（個別）

（単位：百万円、未満切捨）

区 分	前 期	当 期	増減額	増減率(%)
屋 内 電 気 工 事	78,710	90,239	11,529	14.6
空 調 管 工 事	29,553	34,598	5,044	17.1
情 報 通 信 工 事	8,753	12,963	4,209	48.1
配 電 線 工 事	31,375	30,895	△480	△1.5
送 変 電 地 中 線 工 事	8,753	9,130	376	4.3
合 計	157,147	177,827	20,680	13.2

### (2) 得意先別売上高（個別）

（単位：百万円、未満切捨）

区 分	前 期	当 期	増減額	増減率(%)
中国電力グループ ※	39,997	41,075	1,078	2.7
一 般 得 意 先	117,149	136,752	19,602	16.7
合 計	157,147	177,827	20,680	13.2

※ 中国電力グループ：中国電力株式会社、中国電力ネットワーク株式会社

## 3. 次期の業績予想（2025年4月1日～2026年3月31日）

今後の事業環境は、製造業の設備投資や都市部の再開発など引き続き堅調に推移することが期待される一方で、エネルギー価格や原材料価格の高止まり、労働者不足の継続が懸念されるほか、アメリカの通商政策の動向による影響などもあり、先行き不透明な状況が続くものと想定されます。

このような環境の中、当社グループは、2025年度をスタートとする「中期経営計画2027（2025～2027年度）」を策定いたしました。この新中期経営計画では、安全とコンプライアンスを最優先に、これまで着実に成果を上げている中国地域の基盤強化、都市圏の事業拡大に引き続き注力することとし、営業力・施工力の一層の強化による事業拡大により、電力やお客さま設備など社会のインフラの維持・構築に貢献するとともに、DXや施工の効率化など業務全般にわたる生産性向上の取り組みを深化させ、更なる利益の創出に取り組んでまいります。

こうした取り組みを着実に実施するとともに、人的資本経営を強力に推進することで、「中電工グループ2030ビジョン」に掲げる持続的な成長と企業価値の更なる向上の実現に繋げてまいります。

### (1) 業績予想（連結）

（単位：百万円、未満切捨）

区 分	当 期	次期予想	増減額	増減率(%)
売 上 高	221,885	230,000	8,114	3.7
営 業 利 益	21,698	22,000	301	1.4
経 常 利 益	23,434	23,800	365	1.6
親会社株主に帰属する当期純利益	19,895	15,800	△4,095	△20.6

### (2) 業績予想（個別）

（単位：百万円、未満切捨）

区 分	当 期	次期予想	増減額	増減率(%)
売 上 高	177,827	181,000	3,172	1.8
営 業 利 益	19,176	19,300	123	0.6
経 常 利 益	21,523	21,600	76	0.4
当 期 純 利 益	19,059	15,000	△4,059	△21.3

(3) 部門別売上高予想（個別）

（単位：百万円、未満切捨）

区 分	当 期	次期予想	増減額	増減率（％）
屋 内 電 気 工 事	90,239	93,500	3,260	3.6
空 調 管 工 事	34,598	36,800	2,201	6.4
情 報 通 信 工 事	12,963	8,900	△4,063	△31.3
配 電 線 工 事	30,895	31,000	104	0.3
送 変 電 地 中 線 工 事	9,130	10,800	1,669	18.3
合 計	177,827	181,000	3,172	1.8

4. 利益分配に関する基本方針及び当期・次期の配当

利益分配につきましては、次の「資本政策の基本的な方針」に基づき行うこととしております。

(1) 資本政策の基本的な方針

当社は、通常の運転資金と突発的なリスクへの対応を考慮したうえで、持続的な成長のための投資に内部資金を活用するとともに、業績や経営環境等を総合的に勘案し、株主還元を充実していくことにより、中長期的な企業価値の向上を目指す。

① 持続的な成長のための投資

事業の拡大、人材育成・研究開発強化等、将来の成長に繋がる投資に内部資金を有効活用する。

② 株主還元の充実

業績等を踏まえつつ、持続的・安定的な配当を行う。

また、経営環境等を総合的に勘案したうえで、必要に応じて自己株式取得を実施する。

(2) 当期・次期の配当

当社は、上記方針に基づき、持続的・安定的な配当を行うことを重視し、DOE（連結株主資本配当率）2.7%を目処に配当を行う配当方針としております。

これにより、当期の年間配当金は1株当たり120円（中間配当金60円、期末配当金60円）を予定しております。

また、当社は、業績や経営環境等を総合的に勘案し、株主還元のさらなる充実を図るため、次期から配当方針を一部変更いたします。具体的には、配当方針のDOE（連結株主資本配当率）を「2.7%を目処」から「3.0%を目処」に引き上げます。

これにより、次期の年間配当金については、当期から10円増配の130円（中間配当金65円、期末配当金65円）を予想しております。

	1株当たり配当金		
	中間(第2四半期末)	期 末	年 間
2025年3月期予定 (当 期)	60円 ※	60円	120円
2026年3月期予想 (次 期)	65円	65円	130円

※ 2025年3月期の中間（第2四半期末）配当は、2024年11月29日に実施しております。

以 上

【本件に関するお問合せ先】  
株式会社中電工  
業務本部総務部広報担当  
TEL (082) 291-9730